

申込集計表

集計日：2023年11月10日

様式Ver.	1
様式ID	28403
様式名	R5年度 里地里山(さとちさとやま)の保全、再生及び活用を図るためのアンケート
集計期間	2023年09月01日 ~ 2023年11月10日
回答数	33

	回答者数(人)
R5年度	33
H29年度	61
H25年度	107

設問	Q1 あなたの年齢を教えてください。									
回答	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	
回答数	3%	27%	12%	0%	9%	24%	15%	0%	9%	
H29	0%	0%	0%	13%	21%	31%	15%	11%	8%	
H25	0%	0%	1%	8%	21%	25%	24%	19%	2%	

設問	Q2 あなたの性別を教えてください。	
回答	男	女
回答数	52%	48%
H29	58%	42%
H25	54%	46%

設問	Q3 あなたのお住まいの地域を教えてください。									
回答	横浜市	川崎市	相模原市(中央区、南区)	相模原市(緑区)	横須賀三浦地域(横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉)	県央地域A(大和市、海老名市、座間市、綾瀬市)	県央地域B(厚木市、愛川町、清川村)	湘南地域A(藤沢市、茅ヶ崎市、寒川町)	湘南地域B(平塚市、秦野市、伊勢原市、大磯町、二宮町)	
回答数	24%	3%	0%	0%	6%	21%	12%	3%	3%	
H29	64%	5%	3%	3%	7%	5%	2%	2%	2%	
H25	55%	10%	7%	7%	1%	6%	3%	4%	2%	

回答	県西地域A(南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町)	県西地域B(小田原市、箱根町、真鶴町、湯河原町)	東京都	神奈川県、東京都以外
回答数	6%	3%	15%	3%
H29	0%	5%	2%	2%
H25	4%	3%	0%	0%

設問	Q4 あなたの職業等を教えてください。									
回答	自営業	農業	林業	漁業	会社員・公務員	専業主婦(主)	学生	無職	その他	
回答数	15%	3%	0%	0%	21%	9%	33%	9%	9%	
H29	13%	0%	0%	0%	34%	18%	0%	21%	13%	
H25	7%	0%	0%	0%	40%	21%	0%	31%	0%	

R5「その他」の回答内容	<ul style="list-style-type: none"> ・児童デイサービスヘルパー ・団体職員 ・会社顧問
--------------	---

設問	Q5 「里山(さとやま)」という言葉を知っていましたか。		
回答	知っていた	聞いたことがあ	知らなかった
回答数	91%	3%	6%
H29	70%	21%	8%
H25	66%	25%	8%

設問	Q6 「里地里山(さとちさとやま)」という言葉を知っていましたか。		
回答	知っていた	聞いたことがあ	知らなかった
回答数	42%	24%	33%
H29	25%	20%	56%
H25	26%	27%	47%

設問	Q7 これらの機能のうち重要と思うものは何ですか。(複数回答可)									
回答	四季折々の風景・良好な景観の形成	多様な生物を育む空間、生物多様性の確保	水源かん養(雨水が土壌に染みこみ地下水として蓄えられる)	気温上昇抑制などの気候の緩和	県土の保全、洪水、土砂崩壊など災害の防止	農林業の場	生活文化の伝承	人が生活をする場	情操・環境教育の場	
回答数	70%	88%	61%	42%	55%	58%	48%	33%	33%	
H29	69%	75%	57%	44%	44%	36%	39%	36%	44%	
H25	86%	68%	66%	43%	46%	41%	49%	29%	40%	

回答	余暇、休養の場	わからない	その他
回答数	36%	3%	6%
H29	36%	7%	3%
H25	39%	1%	1%

R5「その他」の回答内容	<ul style="list-style-type: none"> ・石、岩、ジオパーク ・野生動物とのバッファゾーン
--------------	--

設問	Q8 多面的機能を持つ里地里山を保全することについて、あなたはどのように思いますか。			
回答	必要である	どちらかという必要である	どちらともいえない	必要ではない
回答数	88%	9%	3%	0%
H29	74%	20%	5%	2%
H25	75%	23%	2%	0%

Q9 Q8で各選択肢を選んだ理由も教えてください(自由回答、250文字以内。)	
必要である	<ul style="list-style-type: none"> ・農業が行われることで維持されてきた環境であるので、多面的機能を具体的に評価し、農業が継続できるため直接支払いで支えるべき。ボランティアに頼ってずっと維持されるものではない。 ・治山治水 治山治石 ・人と自然の共存の実践の場であり、里地里山に限らず、自然に思いを馳せることにもつながるから。 ・開発行為の乱発は景観悪化、環境崩壊、そして気温上昇につながる。学び活用していくことが保全につながる。 ・自然環境への直接の効果の他に、食物連鎖を始めとして、生態系の一部としての人間と自然界との共生、それを実現してきた地域の人々の共同生活の再生、そして、都市を中心に拡大化する現代社会を生きる人々に反省を促し、これからの社会の基盤思想を作り上げるため。 ・ふるさとの景観を残したり四季を感じる自然を残すことは人間の心に大切だと思います。子どもたちの情操にも大切だと思います。地球環境を守るためにも大切と考えています。 ・人が人らしく生活する基盤となる環境です。損なわれないようできる限り保全を図られるべきだと思います。 ・逗子の里山活動の話を聞き、手入れをしながらそのまま残したい人と畑などとして活用しながら残したい人との間に格差があると知りました。思いを1つにして活動できるかが大きいと思いました。 ・保全活動を行うことも必須であるが、自然保護を行うための入り口としての考えが必要だとも思います。 ・里地里山の自然や文化は子供たちにも残していく必要があると思う。 ・生物多様性を保全するために里地里山は重要だと思う。 ・日本の原風景である里地里山は残すべきものだと思う。 ・色々な生物が生きていく場所として必要だと思います。 ・保全しないとさまざまな機能が失われてしまうから ・人と自然のつながりの中で形作られるのが里地里山だと思う。それを守っていくのはそこに暮らす人にとっても都市かに住む人にとっても重要なことだと思う。 ・最近の熊や鹿などの住宅地への徘徊など、里地里山の適切な保全が必要かとも思います。 ・里地里山地域の環境が保全されることにより地域活性化につながる ・自然を残すために必要。 ・大気汚染緩和やグリーンベルトとして災害時の為には必要。 ・お米を作ったり、昆虫が住むので。 ・減少しつつあると聞いたことがあるから。 ・生物多様性が豊かで、生態系サービス維持に欠かせないため ・多面的機能を持つ里地里山の保全は、人間が自然と深く関わることによってもまれた環境(田圃、農業用水路、雑木林など)に生息する動植物の種の保全や生息域の保全に有効である。また、自然に深く関わった生活を行うことで自然への理解を深めることが可能となるから。 ・里地里山の保全から守られる自然(動植物)があるから ・里山は間違いなく無くてはならないものだと思うので。 ・様々な動植物が生きていく場所としての価値もあり、人の手が入っているからこそ登山する時のような重装備をする必要もない場所や自然や生き物と触れ合えるところはこれからも必要であると思うため。 ・定期的に攪乱が必要な環境を必要とする生物の住処となり、生物多様性の向上に繋がるから。 ・生態系サービスによって我々が受けることのできる恩恵は、無視できないものであるため。
どちらかという必要である	<ul style="list-style-type: none"> ・わかりません。 ・環境保全と災害対策のため。 ・里山の風景は子供たちに残した方がいいと思う。
どちらともいえない	・分からない。
必要ではない	

設問	Q10 あなたは里地里山といわれるような場所へ行っただけですか。	
回答	ある	ない
回答数	79%	21%
H29	55%	45%
H25	60%	40%

設問	Q11 あなたが里地里山に行った目的を教えてください。(複数回答可)					
回答	里地里山の保全活動(Q14の活動)	環境教育・学校教育の一環	自然体験・観察	散策などのレクリエーション	イベントなどへの参加	その他
回答数	24%	15%	48%	39%	21%	18%
H29	18%	13%	31%	38%	18%	7%
H25	13%	6%	30%	42%	11%	3%

R5「その他」の回答内容	<ul style="list-style-type: none"> ・農業 ・石フェス ・ほほそのような場所が生活の場。 ・作物の収穫のお手伝い。 ・暇つぶし。 ・散歩
--------------	---

設問	Q12 あなたが里地里山に行ったことがない理由は何ですか。				
回答	里地里山のことを知らなかったから	里地里山に関する情報がないから	里地里山に関心がないから	里地里山へ行く時間がないから	その他
回答数	43%	29%	0%	14%	14%
H29	44%	22%	7%	19%	7%

R5「その他」の回答内容
 ・祖父母の畑があったところの近くには山があったがそこまで行かなかったし、実家の近くに山がなく、家族の休日が揃った時はディズニーなどの他のところに行っていたため。

設問	Q13 あなたは里地里山を保全や再生、活用するための活動をしていますか。	
回答	活動している	活動していない
回答数	36%	64%
H29	18%	82%
H25	23%	77%

設問	Q14 どのような活動をしていますか。(複数回答可)									
回答	田畑での農作業	荒れた農地の復元	山林、竹林などの管理(間伐、下草刈り・植樹など)	草刈	炭焼き、シイタケ栽培	生き物観察・調査	祭りなどの伝統行事	その他		
回答数	18%	6%	12%	21%	6%	18%	12%	9%		
H29	8%	3%	15%	15%	7%	0%	3%	3%		
H25	3%	0%	6%	4%	3%	6%	5%	2%		

R5「その他」の回答内容
 ・アクセスする道路や歩道公園の草刈り
 ・堆肥づくり
 ・ボランティア

設問	Q15 活動に参加している頻度はどのくらいですか。								
回答	毎日	週に2~3回	週に1回	月に2~3回	月に1回	2~3ヶ月に1回	半年に1回	年に1回	その他
回答数	8%	25%	8%	8%	25%	8%	8%	8%	0%
H29	0%	9%	18%	27%	18%	9%	9%	0%	9%
H25	0%	0%	7%	13%	0%	27%	27%	27%	0%

設問	Q16 1回の活動時間は平均するとどのくらいですか。					
回答	1時間以内	2時間以内	4時間以内	6時間以内	8時間以内	それ以上
回答数	0%	25%	25%	33%	17%	0%
H29	11%	0%	67%	22%	0%	0%
H25	13%	7%	60%	0%	20%	0%

設問	Q17 活動する上でどのような課題があると思いますか。(複数回答可)								
回答	人手が足りない	資金が足りない	活動場所が遠い	自分(又は参加者)の高齢化	機械等を使えない(使える人がいない)	機械作業における安全の確保	加入しやすい保険がない	土地所有者の理解を得るのが難しい	その他
回答数	24%	15%	9%	18%	3%	3%	0%	3%	6%
H29	16%	13%	8%	11%	0%	3%	2%	8%	3%
H25	9%	6%	5%	7%	0%	2%	2%	2%	2%

R5「その他」の回答内容
 ・国、県、町のバックアップが無さすぎ。
 ・スズメバチやマダニ等危険な生物対策。

設問	Q18 活動に参加していない理由は何ですか。				
回答	時間がない	活動場所が遠い	里地里山のことをよく知らない	里地里山の保全にあまり関心がない	その他
回答数	24%	14%	29%	10%	24%
H29	28%	20%	32%	8%	12%
H25	26%	30%	26%	6%	12%

R5「その他」の回答内容
 ・参加するための情報がない。
 ・高齢の為、歩行困難。
 ・地域、村、市、県からのメッセージが少ない。
 ・どのような行動が保全などに繋がるのかわからないため。

設問	Q19 今後活動に参加したいと思いますか。		
回答	参加したい	参加したくない	わからない
回答数	43%	14%	43%
H29	50%	11%	39%
H25	44%	21%	35%

設問	Q20 どうやったら参加しやすくなると思いますか。(複数回答可)									
回答	地域や団体、活動内容などの情報提供	活動参加者の声などの情報提供	グループや学校などで参加できる活動の情報提供	行政による募集や情報の提供	学校や職場を通じた募集や情報の提供	民間企業や団体による募集や情報の提供	今の情報で十分であり自分で調べられる	わからない	その他	
回答数	42%	12%	27%	30%	30%	27%	0%	0%	15%	
H29	39%	20%	20%	31%	15%	15%	3%	3%	0%	
H25	25%	14%	9%	22%	8%	12%	1%	0%	5%	

R5「その他」の回答内容
 ・国民を豊かにする根本的な経済政策の実行。
 ・多様な時間設定。
 ・参加費用がかからないようになれば。
 ・金銭面の補助(有償ボランティアの募集)

設問	Q21 「神奈川県里山里山の保全、再生及び活用に関する条例」を知っていましたか。		
回答	知っていた	知らなかった	
回答数	18%	82%	
H29	18%	82%	
H25	13%	87%	

設問	Q22 今後、里山里山の活動団体へどのような支援を行うのが適切と考えますか。(複数回答可)						
回答	実際の保全活動に要した経費(燃料代や消耗品費等)の全額	実際の保全活動に要した経費(燃料代や消耗品費等)の一部	活動を行った際の日当	活動に必要な初期費用(機械購入費など)を支援	県が支援する必要はない(理由もお願いいたします。)	わからない	その他
回答数	42%	33%	36%	48%	0%	15%	6%
H29	31%	39%	31%	46%	2%	18%	5%
H25	11%	42%	-	11%	6%	13%	2%

R5「その他」の回答内容	<ul style="list-style-type: none"> *柔軟な用途の支援金。例えば機械の修理や保管場所に使えるなど。 *まずアクセスする道路や公園を綺麗に管理。
--------------	--

集計項目	Q23 Q22で、県が支援する必要はないと回答した理由。
回答	Q22で「県が支援する必要はない」との回答はなかった。

設問	Q24 里山里山シンポジウムや子ども里山里山体験学校の開催を知っていましたか、また、参加したことがありますか。		
回答	知っており、参加した	知っていたが、参加しなかった	知らなかった
回答数	9%	15%	76%
H29	8%	18%	73%
H25	3%	23%	75%

設問	Q25 県のホームページ「かながわの里山里山」を見たことがありますか。	
回答	ある	ない
回答数	30%	70%
H29	22%	78%
H25	24%	76%

設問	Q26 県のフェイスブック「かながわの里山里山」を見たことがありますか。	
回答	ある	ない
回答数	21%	79%
H29	8%	92%

設問	Q27 今後の取組に関する下記の内容について御回答をお願いします。(複数回答可)							
回答	ポスター掲示やチラシ配布などにより里山里山の情報を発信する	保全活動の事例発表などのシンポジウムの開催	制度や事業の説明会の開催	活動事例の視察研修	保全活動を行う団体立ち上げのためのノウハウの研修	ボランティアの募集・育成	特にない	その他
回答数	70%	39%	21%	15%	21%	55%	3%	15%
H29	57%	33%	33%	41%	26%	41%	7%	8%
H25	59%	33%	29%	30%	21%	53%	4%	12%